

## 5年生の文章題 (6)

文章題

対象：5年生～ ねらい：文章を読んで問題を理解し、正しい解法で答えを求められる。

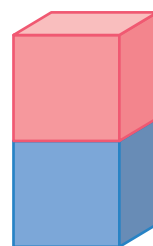
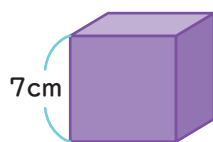
点

- 1 高さが7cmの積み木と、高さが4cmの積み木があります。それぞれを積み上げていって、最初に高さが等しくなるのは、何cmまで積み上げたときですか。15点

それぞれの高さの最小公倍数を求めればよい。

7の倍数は 7、14、21、**28**、35、…4の倍数は 4、8、12、16、20、24、**28**、32、…

だから、最小公倍数は28



答え 28 cm

学習プリント無料ダウンロード

ちびむすドリル

© ちびむすドリル



- 2 1ふくろ3個入りのりんごと、1ふくろ5個入りのみかんを、それぞれの数が等しくなるように、何ふくろかずつ買います。1つ10点(40)

- ① 買うふくろを増やしていって、りんごとみかんの数が最初に等しくなるのは、何個のときですか。また、そのときに買うりんごとみかんは、それぞれ何ふくろでしょうか。

5の倍数 5、10、15、20、…のうち、3の倍数は15。

個数が15になるのは、りんご  $15 \div 3 = 5$  ふくろみかん  $15 \div 5 = 3$  ふくろのとき。

答え 15 個

りんご 5 ふくろ

みかん 3 ふくろ

- ② りんごとみかんの数が①の次に等しくなるのは、何個のときですか。

3と5の公倍数は、3と5の最小公倍数である15の倍数だから、15の次に小さい公倍数は  $15 \times 2 = 30$ 

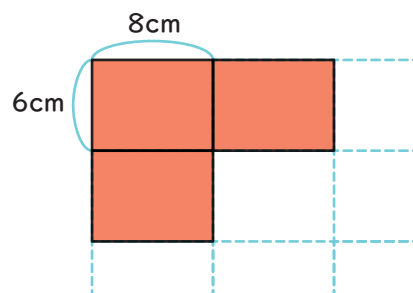
答え 30 個

- 3 右の図のように、たて6cm、横8cmの長方形のカードをすき間なくしきつめてできる正方形のうち、一番小さいものの一辺の長さは何cmですか。15点

8の倍数 8、16、24、32、…

のうち、6の倍数は24。

答え 24 cm



- 4 赤い花24本と白い花18本を使って、できるだけ多くの花束を作ります。どの花束も、それぞれの花が同じ数ずつになるようにあまりなく分けるには、何束の花束を作ればよいですか。また、そのとき1つの花束に入る赤い花と白い花はそれぞれ何本ですか。1つ10点(30)

それぞれの本数の最大公約数を求めればよい。

24の約数は **1**、**2**、**3**、~~4~~、~~6~~、8、12、24。18の約数は **1**、**2**、**3**、~~6~~、~~9~~、18。

だから、最大公約数は6。

6束に分けるから、赤い花は  $24 \div 6 = 4$  本 白い花は  $18 \div 6 = 3$  本

答え 6 束

赤い花 4 本

白い花 3 本